

各 位



平成23年11月9日

会 社 名 TDK株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 上釜 健宏
 (コード番号 6762 東証第一部)
問合せ先 広報部長 渥美 辰彦
 TEL 03(5201)7102

(訂正・数値データ訂正)「平成 24 年 3 月期 第 2 四半期決算短信[米国会計基準](連結)」
の一部訂正に関するお知らせ

当社が平成 23 年 10 月 31 日 15 時に公表いたしました「平成 24 年 3 月期(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)第 2 四半期決算短信[米国会計基準](連結)」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正すべき箇所

平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の「四半期包括利益」金額

2. 訂正理由

「四半期包括利益」は当社株主に帰属する四半期包括利益の額とすべきところ、非支配株主に帰属する外貨換算調整額を含めて表示していたことによるものです。

3. 訂正箇所

* 訂正箇所は二重下線で表示しております。

サマリー情報

(訂正前)

(1) 連結経営成績(累計)

(注) 四半期包括利益

24 年 3 月期第 2 四半期 △33,514 百万円(－%) 23 年 3 月期第 2 四半期 △23,258 百万円(－%)

(訂正後)

(1) 連結経営成績(累計)

(注) 四半期包括利益

24 年 3 月期第 2 四半期 △34,455 百万円(－%) 23 年 3 月期第 2 四半期 △23,258 百万円(－%)

以 上

2011年10月31日
TDK株式会社
問合せ先：広報部
TEL 03(5201)7102

2012年3月期 第2四半期連結決算情報 [米国会計基準]

(単位:百万円, %)

期 科 目	前第2四半期累計 (2010.4.1～2010.9.30)		当第2四半期累計 (2011.4.1～2011.9.30)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売上高	442,234	100.0	417,157	100.0	△ 25,077	△ 5.7
営業利益	37,188	8.4	13,792	3.3	△ 23,396	△ 62.9
税引前四半期純利益	34,644	7.8	10,681	2.6	△ 23,963	△ 69.2
当社株主に帰属する四半期純利益	26,116	5.9	6,719	1.6	△ 19,397	△ 74.3
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額:						
－基本	202円 46銭		52円 9銭			
－希薄化後	202円 28銭		52円 3銭			
固定資産の取得	33,817	－	53,548	－	19,731	58.3
減価償却費	37,764	8.5	37,344	9.0	△ 420	△ 1.1
研究開発費	26,379	6.0	26,426	6.3	47	0.2
金融収支	△ 750	－	△ 705	－	45	－
海外生産比率	84.7%	－	81.6%	－		
従業員数	84,399人	－	88,449人	－		

第2四半期連結会計期間

(単位:百万円, %)

期 科 目	前第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)		当第2四半期 (2011.7.1～2011.9.30)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売上高	220,309	100.0	210,386	100.0	△ 9,923	△ 4.5
営業利益	16,979	7.7	8,149	3.9	△ 8,830	△ 52.0
税引前四半期純利益	15,826	7.2	7,359	3.5	△ 8,467	△ 53.5
当社株主に帰属する四半期純利益	11,593	5.3	4,296	2.0	△ 7,297	△ 62.9
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額:						
－基本	89円 87銭		33円 30銭			
－希薄化後	89円 78銭		33円 26銭			
固定資産の取得	19,957	－	26,762	－	6,805	34.1
減価償却費	18,975	8.6	18,673	8.9	△ 302	△ 1.6
研究開発費	13,596	6.2	12,854	6.1	△ 742	△ 5.5
金融収支	△ 453	－	△ 298	－	155	－
海外生産比率	84.8%	－	80.7%	－		



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 TDK株式会社

コード番号 6762 URL <http://www.tdk.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上釜 健宏

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 渥美 辰彦

TEL 03-5201-7102

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 証券アナリスト向け

訂正後
(平成23年11月9日)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	417,157	△5.7	13,792	△62.9	10,681	△69.2	6,719	△74.3
23年3月期第2四半期	442,234	14.6	37,188	588.4	34,644	—	26,116	—

(注) 四半期包括利益 24年3月期第2四半期 △34,455百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △23,258百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	52.09	52.03
23年3月期第2四半期	202.46	202.28

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	1,049,813	512,310	499,197	47.6	3,869.61
23年3月期	1,060,853	539,766	534,273	50.4	4,141.78

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
24年3月期	—	40.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、第1四半期及び第3四半期の配当を実施しておりません。

詳細につきましては平成23年10月31日に公表しております「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	820,000	△6.4	35,000	△45.1	30,000	△50.1	20,000	△55.8	155.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては平成23年10月31日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 ： 無
② ①以外の変更 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	129,590,659 株	23年3月期	129,590,659 株
24年3月期2Q	586,214 株	23年3月期	594,738 株
24年3月期2Q	128,998,895 株	23年3月期2Q	128,991,938 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成23年10月31日（月）16時より、四半期決算説明会の模様をライブ配信いたします。英語による同時通訳も併せてライブ配信しますので、ご利用ください。決算説明会プレゼンテーション資料は、平成23年10月31日（月）15時45分頃にホームページに掲載する予定です。

[目次]

1 .	当四半期決算における定性的情報	
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	．．．．． P. 2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	．．．．． P. 5
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	．．．．． P. 6
2 .	その他の情報	
(1)	重要な子会社の異動の概要	．．．．． P. 7
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	．．．．． P. 7
(3)	会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示	．．．．． P. 7
(4)	利益配分に関する基本方針及び当期の配当	．．．．． P. 7
3 .	連結財務諸表等	
(1)	四半期連結貸借対照表	．．．．． P. 8
(2)	四半期連結損益計算書	．．．．． P. 9
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	．．．．． P. 10
(4)	継続企業の前提に関する注記	．．．．． P. 11
(5)	セグメント情報	．．．．． P. 11
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	．．．．． P. 12
(7)	連結補足資料	．．．．． P. 13

【定性的情報・財務諸表等】

1. 当四半期決算における定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2011 年 9 月 30 日に終了しました 2012 年 3 月期第 2 四半期累計期間(2011 年 4 月 1 日から 9 月 30 日までの 6 ヶ月間)の業績は次のとおりです。

当第 2 四半期累計期間における世界経済を概観しますと、新興諸国は概ね堅調な成長を維持したものの、先進諸国においては経済活動が減速するとともに、特に欧州地域においては深刻な金融情勢の悪化に直面しました。今後の見通しについても、不透明感がより一層増しております。

当社の連結業績に影響を与えるエレクトロニクス市場を概観しますと、その生産水準はセット製品(最終財)により異なります。需要が拡大しているスマートフォンを中心とした携帯電話及びタブレット端末の生産は前年同期の生産水準を上回り、産業機器関連の生産は堅調に推移しました。また、国内自動車市場における生産は徐々に回復傾向が見られました。一方、需要変動により、薄型テレビ、パーソナルコンピュータ及びハードディスクドライブ(HDD)においては、前年同期とほぼ同水準の生産に留まっております。

このような経営環境の中、当社グループの連結業績は、売上高 4,171 億 57 百万円(前年同期 4,422 億 34 百万円、前年同期比 5.7%減)、営業利益 137 億 92 百万円(前年同期 371 億 88 百万円、前年同期比 62.9%減)、税引前四半期純利益 106 億 81 百万円(前年同期 346 億 44 百万円、前年同期比 69.2%減)、当社株主に帰属する四半期純利益 67 億 19 百万円(前年同期 261 億 16 百万円、前年同期比 74.3%減)、1 株当たり当社株主に帰属する四半期純利益金額 52 円 9 銭(前年同期 202 円 46 銭)となりました。

なお当第 2 四半期より、有機 EL ディスプレイ事業は非継続事業に該当しておりますが、金額に重要性がないため区分しておりません。当該事業は、報告セグメントである「受動部品セグメント」及び「磁気応用製品セグメント」に属さない「その他」に含まれております。

当第 2 四半期累計期間における対米ドル及びユーロの期中平均為替レートは、79 円 84 銭及び 114 円 00 銭と前年同期に比べ対米ドルで 10.2%の円高、対ユーロで 0.2%の円安となりました。この為替変動による影響額は、売上高で約 332 億円、営業利益で約 109 億円のそれぞれ減少となりました。なお、東日本大震災及びその後の余震や停電等の影響により、当第 2 四半期累計期間における売上高は約 57 億円、営業利益は約 36 億円、それぞれ減少する結果となりました。また、主に当社の年金制度変更に伴い、第 1 四半期の営業利益段階で約 31 億円の一時費用が発生しております。

(単位：百万円，%)

科目 \ 期	前第 2 四半期累計期間 (2010.4.1 ~ 2010.9.30)		当第 2 四半期累計期間 (2011.4.1 ~ 2011.9.30)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売上高	442,234	100.0	417,157	100.0	25,077	5.7
営業利益	37,188	8.4	13,792	3.3	23,396	62.9
税引前四半期純利益	34,644	7.8	10,681	2.6	23,963	69.2
当社株主に帰属する四半期純利益	26,116	5.9	6,719	1.6	19,397	74.3
1 株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額：						
- 基本	202 円 46 銭		52 円 9 銭			
- 希薄化後	202 円 28 銭		52 円 3 銭			

<製品別売上高の概況>

(単位:百万円, %)

期 製品区分	前第2四半期累計 (2010.4.1~2010.9.30)		当第2四半期累計 (2011.4.1~2011.9.30)		増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
コンデンサ	75,730	17.1	70,230	16.8	△ 5,500	△ 7.3
インダクティブデバイス	65,687	14.9	64,233	15.4	△ 1,454	△ 2.2
その他受動部品	72,033	16.3	67,138	16.1	△ 4,895	△ 6.8
受動部品計	213,450	48.3	201,601	48.3	△ 11,849	△ 5.6
記録デバイス	137,000	31.0	108,540	26.0	△ 28,460	△ 20.8
その他磁気応用製品	55,506	12.5	58,636	14.1	3,130	5.6
磁気応用製品計	192,506	43.5	167,176	40.1	△ 25,330	△ 13.2
その他	36,278	8.2	48,380	11.6	12,102	33.4
連結合計	442,234	100.0	417,157	100.0	△ 25,077	△ 5.7
海外売上高(内数)	387,152	87.5	365,196	87.5	△ 21,956	△ 5.7

(注記事項)

当第1四半期における組織変更により、インダクティブデバイスの一部製品を報告セグメントに属さない「その他」に区分変更しました。これに伴い、前第2四半期累計期間につきましても変更後の区分に準じた売上高に組替えております。

(1) 受動部品セグメント

当セグメントは、コンデンサ事業 インダクティブデバイス事業 その他受動部品 で構成され、売上高は、2,016 億 1 百万円(前年同期 2,134 億 50 百万円、前年同期比 5.6%減)となりました。

コンデンサ事業は、セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサから構成され、売上高は、702 億 30 百万円(前年同期 757 億 30 百万円、前年同期比 7.3%減)となりました。アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサの販売は、主に産業機器市場向けで増加したものの、セラミックコンデンサの販売が、情報家電市場向けを中心に減少しました。

インダクティブデバイス事業の売上高は、642 億 33 百万円(前年同期 656 億 87 百万円、前年同期比 2.2%減)となりました。スマートフォンを中心とした通信機器市場及び自動車市場向けの販売が増加したものの、情報家電市場向けの販売が減少しました。

その他受動部品は、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品及びセンサで構成されており、売上高は、671 億 38 百万円(前年同期 720 億 33 百万円、前年同期比 6.8%減)となりました。高周波部品の販売が主に通信機器市場向けで減少しました。圧電材料部品・回路保護部品及びセンサの販売は、情報家電市場及び自動車市場向けでそれぞれ減少したものの、通信機器市場向けで増加しました。

(2) 磁気応用製品セグメント

当セグメントは、記録デバイス事業 その他磁気応用製品 で構成され、売上高は、1,671 億 76 百万円(前年同期 1,925 億 6 百万円、前年同期比 13.2%減)となりました。

記録デバイス事業は、主にHDD用ヘッドとHDD用サスペンションから構成され、売上高は、1,085 億 40 百万円(前年同期 1,370 億円、前年同期比 20.8%減)となりました。HDD用ヘッドの販売数量が減少したことに加え、売価下落及び米ドルに対する円高の影響を受け減収となりました。

その他磁気応用製品は、電源、マグネット及び記録メディアで構成されており、売上高は、586 億 36 百万円(前年同期 555 億 6 百万円、前年同期比 5.6%増)となりました。電源の販売は、自動車市場及び産業機器市場向けで増加しました。また、マグネットの販売は、情報家電市場向けで増加しました。

(3) その他

2つの報告セグメントに属さないその他は、エナジーデバイス(二次電池) メカトロニクス(製造設備)等で構成され、売上高は、483 億 80 百万円(前年同期 362 億 78 百万円、前年同期比 33.4%増)となりました。エナジーデバイスの販売は、情報家電市場及び通信機器市場向けでそれぞれ増加しました。

なお、上記 2 つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」の区分を構成する主な事業は下記のとおりです。

区 分	構 成 す る 主 な 事 業
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品、センサ
磁気応用製品	記録デバイス、電源、マグネット、記録メディア
その他	エナジーデバイス(二次電池)、メカトロニクス(製造設備) 等

< 海外売上高の概況 >

海外売上高の合計は、前年同期の 3,871 億 52 百万円から 5.7%減の 3,651 億 96 百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前年同期と変わらず 87.5%となりました。詳細については 13 ページの連結補足資料をご参照ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 当第 2 四半期末の資産、負債及び株主資本の状況

・総資産	1 兆 498 億 13 百万円	(前期末比	1.0%減	)
・株主資本	4,991 億 97 百万円	(同	6.6%減	)
・株主資本比率	47.6%	(同	2.8 ポイント減	)

当第 2 四半期末の資産は、前期末と比較して 110 億 40 百万円減少しました。現金及び現金同等物が 371 億 51 百万円及びたな卸資産が 128 億 24 百万円それぞれ増加した一方で、短期投資が 475 億 42 百万円及びその他の資産が 205 億 44 百万円それぞれ減少しました。

負債は、前期末と比較して 164 億 16 百万円増加しました。短期借入債務が 307 億 74 百万円増加し、未払退職年金費用が 64 億 97 百万円及びその他の固定負債が 77 億 20 百万円それぞれ減少しました。

純資産のうち株主資本は、前期末と比較して 350 億 76 百万円減少しました。円高基調による外貨換算調整額の悪化を主因として、その他の包括利益（ 損失 ）累計額が 402 億 33 百万円減少しました。

2) 当第 2 四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第 2 四半期 累計	当第 2 四半期 累計	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,766	24,120	26,646
投資活動によるキャッシュ・フロー	30,813	5,648	25,165
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,279	30,368	40,647
為替変動の影響額	12,207	11,689	518
現金及び現金同等物の増加 (減少)	2,533	37,151	39,684
現金及び現金同等物の期首残高	132,984	129,091	3,893
現金及び現金同等物の四半期末残高	130,451	166,242	35,791

* 営業活動によって得たキャッシュ・フローは、前年同期比 266 億 46 百万円減少し 241 億 20 百万円となりました。非支配持分控除前四半期純利益は 188 億 79 百万円減の 72 億 45 百万円、減価償却費は 4 億 20 百万円減の 373 億 44 百万円となりました。資産負債の増減において、売上債権が 54 億 27 百万円減少している一方、たな卸資産が 33 億 49 百万円増加しております。また、その他の資産負債の増減(純額)が減少から増加に転じ、その変動額は 110 億 54 百万円となっております。

* 投資活動に使用したキャッシュ・フローは、前年同期比 251 億 65 百万円減少し 56 億 48 百万円となりました。短期投資の売却及び償還 278 億 44 百万円減及び固定資産の取得 197 億 31 百万円増がそれぞれ増加要因となっている一方、短期投資の取得 761 億 77 百万円減が減少要因となっております。

* 財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の支出から当第 2 四半期は収入に転じ、その変動額は 406 億 47 百万円となりました。前年同期は長期借入債務の返済額 292 億 88 百万円、配当金支払 38 億 73 百万円等に対し、短期借入債務の増減(純額)に係る収入 182 億 22 百万円等で 102 億 79 百万円の支出でしたが、当第 2 四半期は長期借入債務の返済額 74 億 89 百万円、配当金支払 51 億 58 百万円等に対し、短期借入債務の増減(純額)に係る収入 316 億 31 百万円、非支配株主からの払込 113 億 41 百万円等で 303 億 68 百万円の収入となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

<2012 年 3 月期の連結見通し>

2012 年 3 月期の連結業績見通し、固定資産の取得・減価償却費・研究開発費の見通しは次のとおりです。

(単位:億円, %)

期 科目	2012年3月期 予想 2011年10月 発表	2012年3月期 予想 2011年6月 2011年7月 発表	2011年3月期 実績	2011年3月期対比 増減	
	金額	金額	金額	金額	増減率
売上高	8,200	8,900	8,757	△ 557	-6.4
営業利益	350	670	638	△ 288	-45.1
税引前当期純利益	300	650	601	△ 301	-50.1
当社株主に帰属する当期純利益	200	500	453	△ 253	-55.8
固定資産の取得	800	850	786	14	1.8
減価償却費	800	850	776	24	3.1
研究開発費	520	530	530	△ 10	-1.9

【注記】

TDKグループ(以下に定義します。)が現在入手しているエレクトロニクス市場、主要セット製品の見込み等に関する情報に基づき、それらに搭載される電子部品の需要を見直すとともに、急速に円高が進んでいる為替の影響及びタイで発生した洪水の影響等を考慮し、2011 年 6 月時点の見通しを修正いたしました。

(為替の見通し)

* 第 3 四半期以降の平均為替レートは対米ドル 76 円、対ユーロ 105 円を想定しております。

【 将来に関する記述についての注意事項 】

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項無し

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項無し

(3) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

該当事項無し

(4) 利益分配に関する基本方針及び当期の配当

当社は、長期的な企業価値の拡大を実現することが株主価値の拡大に繋がるとの認識の下、1株当たり利益の成長を通じて、配当の安定的な増加に努めることを基本方針としております。そのため、エレクトロニクス市場における急速な技術革新に的確に対応すべく、重点分野の新製品や新技術を中心に成長へ向けた積極的な投資を行うことで長期的な企業価値の拡大を目指してまいります。したがって、当社は実現した利益を事業活動へ積極的に再投資した上で、連結ベースの株主資本利益率（ROE）や株主資本配当率（DOE）の水準、事業環境の変化等を総合的に勘案して配当を行うことといたします。

当期の1株当たり配当見通しにつきましては、前回発表いたしました当期期末配当金 50 円/株の予定を当期業績見通し及び当社配当政策等を勘案し、次のとおり変更いたします。

(単位：円)

	2012 年 3 月期	2011 年 3 月期 実績
中間配当	40.00	40.00
期末配当	(見通し)40.00	40.00
年間配当	(見通し)80.00	80.00

3 . 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円, %)

資 産 の 部								
期 科 目	前 期 末 (2011.3.31現在)		当 第 2 四 半 期 末 (2011.9.30現在)		前期末比 増 減	当 第 1 四 半 期 末 (2011.6.30現在)		当第1四半期 末比 増減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比	金 額
流 動 資 産	526,882	49.7	532,507	50.7	5,625	526,291	49.4	6,216
現金及び現金同等物	129,091		166,242		37,151	148,648		17,594
短 期 投 資	50,803		3,261		△ 47,542	12,336		△ 9,075
有 価 証 券	17,736		14,633		△ 3,103	19,691		△ 5,058
売 上 債 権	165,242		162,001		△ 3,241	161,250		751
た な 卸 資 産	121,679		134,503		12,824	135,978		△ 1,475
そ の 他 の 流 動 資 産	42,331		51,867		9,536	48,388		3,479
固 定 資 産	533,971	50.3	517,306	49.3	△ 16,665	539,426	50.6	△ 22,120
投 資	34,117		33,598		△ 519	38,073		△ 4,475
有 形 固 定 資 産	318,403		322,801		4,398	328,072		△ 5,271
そ の 他 の 資 産	181,451		160,907		△ 20,544	173,281		△ 12,374
資 産 合 計	1,060,853	100.0	1,049,813	100.0	△ 11,040	1,065,717	100.0	△ 15,904

(単位:百万円, %)

負 債 及 び 純 資 産 の 部								
期 科 目	前 期 末 (2011.3.31現在)		当 第 2 四 半 期 末 (2011.9.30現在)		前期末比 増 減	当 第 1 四 半 期 末 (2011.6.30現在)		当第1四半期 末比 増減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比	金 額
流 動 負 債	327,696	30.9	363,370	34.6	35,674	345,877	32.5	17,493
短 期 借 入 債 務	98,294		129,068		30,774	106,624		22,444
一年以内返済予定の 長期借入債務	55,968		53,259		△ 2,709	55,981		△ 2,722
仕 入 債 務	83,555		87,854		4,299	94,565		△ 6,711
未 払 費 用 等	72,966		73,398		432	70,977		2,421
未 払 税 金	4,545		4,488		△ 57	3,772		716
そ の 他 の 流 動 負 債	12,368		15,303		2,935	13,958		1,345
固 定 負 債	193,391	18.2	174,133	16.6	△ 19,258	187,459	17.6	△ 13,326
長 期 借 入 債 務	90,707		85,666		△ 5,041	88,161		△ 2,495
未払退職年金費用	80,036		73,539		△ 6,497	77,708		△ 4,169
そ の 他 の 固 定 負 債	22,648		14,928		△ 7,720	21,590		△ 6,662
(負 債 合 計)	521,087	49.1	537,503	51.2	16,416	533,336	50.1	4,167
資 本 金	32,641		32,641		-	32,641		-
資 本 剰 余 金	61,258		64,788		3,530	61,383		3,405
利 益 準 備 金	21,459		22,448		989	22,026		422
その他の利益剰余金	643,025		643,572		547	639,713		3,859
その他の包括利益 (△損失)累計額	△ 217,979		△ 258,212		△ 40,233	△ 222,684		△ 35,528
自 己 株 式	△ 6,131		△ 6,040		91	△ 6,092		52
(株主資本 計)	534,273	50.4	499,197	47.6	△ 35,076	526,987	49.4	△ 27,790
非 支 配 持 分 (純 資 産 合 計)	5,493	0.5	13,113	1.2	7,620	5,394	0.5	7,719
	539,766	50.9	512,310	48.8	△ 27,456	532,381	49.9	△ 20,071
負債及び純資産合計	1,060,853	100.0	1,049,813	100.0	△ 11,040	1,065,717	100.0	△ 15,904

(2) 四半期連結損益計算書

〔第2四半期連結累計期間〕

(単位:百万円, %)

期 科 目	前第2四半期累計 (2010.4.1～2010.9.30)		当第2四半期累計 (2011.4.1～2011.9.30)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	442,234	100.0	417,157	100.0	△ 25,077	△ 5.7
売 上 原 価	328,786	74.3	320,270	76.8	△ 8,516	△ 2.6
売 上 総 利 益	113,448	25.7	96,887	23.2	△ 16,561	△ 14.6
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	76,260	17.3	83,095	19.9	6,835	9.0
営 業 利 益	37,188	8.4	13,792	3.3	△ 23,396	△ 62.9
営 業 外 損 益 :						
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	661		827		166	
支 払 利 息	△ 1,411		△ 1,532		△ 121	
為 替 差 益 (△ 損 失)	△ 2,108		△ 746		1,362	
そ の 他	314		△ 1,660		△ 1,974	
計	△ 2,544	△ 0.6	△ 3,111	△ 0.7	△ 567	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益	34,644	7.8	10,681	2.6	△ 23,963	△ 69.2
法 人 税 等	8,520	1.9	3,436	0.9	△ 5,084	△ 59.7
非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益	26,124	5.9	7,245	1.7	△ 18,879	△ 72.3
非 支 配 持 分 帰 属 利 益 (△ 損 失)	8	0.0	526	0.1	518	-
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	26,116	5.9	6,719	1.6	△ 19,397	△ 74.3

〔第2四半期連結会計期間〕

(単位:百万円, %)

期 科 目	前第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)		当第2四半期 (2011.7.1～2011.9.30)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	220,309	100.0	210,386	100.0	△ 9,923	△ 4.5
売 上 原 価	163,996	74.4	162,827	77.4	△ 1,169	△ 0.7
売 上 総 利 益	56,313	25.6	47,559	22.6	△ 8,754	△ 15.5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	39,334	17.9	39,410	18.7	76	0.2
営 業 利 益	16,979	7.7	8,149	3.9	△ 8,830	△ 52.0
営 業 外 損 益 :						
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	306		469		163	
支 払 利 息	△ 759		△ 767		△ 8	
為 替 差 益 (△ 損 失)	△ 977		△ 144		833	
そ の 他	277		△ 348		△ 625	
計	△ 1,153	△ 0.5	△ 790	△ 0.4	363	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益	15,826	7.2	7,359	3.5	△ 8,467	△ 53.5
法 人 税 等	4,188	1.9	2,530	1.2	△ 1,658	△ 39.6
非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益	11,638	5.3	4,829	2.3	△ 6,809	△ 58.5
非 支 配 持 分 帰 属 利 益 (△ 損 失)	45	0.0	533	0.3	488	-
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	11,593	5.3	4,296	2.0	△ 7,297	△ 62.9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

〔第2四半期連結累計期間〕

(単位:百万円)

科 目	期	前第2四半期累計 (2010.4.1～2010.9.30)	当第2四半期累計 (2011.4.1～2011.9.30)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
非支配持分控除前四半期純利益		26,124	7,245
営業活動による純現金収入との調整			
減価償却費		37,764	37,344
資産負債の増減			
売上債権の減少(△増加)		△ 15,676	△ 10,249
たな卸資産の減少(△増加)		△ 18,410	△ 21,759
仕入債務の増加(△減少)		12,916	12,573
未払費用等の増加(△減少)		2,572	2,231
その他の資産負債の増減(純額)		5,498	△ 5,556
その他の		△ 22	2,291
営業活動による純現金収入		50,766	24,120
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得		△ 33,817	△ 53,548
短期投資の売却及び償還		79,740	51,896
短期投資の取得		△ 82,170	△ 5,993
有価証券の売却及び償還		5,866	4,172
有価証券の取得		△ 943	△ 3,456
その他の		511	1,281
投資活動による純現金支出		△ 30,813	△ 5,648
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入債務による調達額		4,134	127
長期借入債務の返済額		△ 29,288	△ 7,489
短期借入債務の増減(純額)		18,222	31,631
配当金支払		△ 3,873	△ 5,158
非支配株主からの払込		-	11,341
その他の		526	△ 84
財務活動による純現金収入(△支出)		△ 10,279	30,368
為替変動による現金及び現金同等物への影響額		△ 12,207	△ 11,689
現金及び現金同等物の増加(△減少)		△ 2,533	37,151
現金及び現金同等物の期首残高		132,984	129,091
現金及び現金同等物の四半期末残高		130,451	166,242

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項無し

(5) セグメント情報

当社の事業のセグメントは、「受動部品」と「磁気応用製品」の2つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」に分類されます。

〔第2四半期連結累計期間〕

事業セグメント売上高

(単位:百万円, %)

		前第2四半期累計 (2010.4.1～2010.9.30)		当第2四半期累計 (2011.4.1～2011.9.30)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 動 部 品	外部顧客に対する売上高	213,450	48.3	201,601	48.3	△ 11,849	△ 5.6
	セグメント間取引	1,141		1,519		378	33.1
	計	214,591		203,120		△ 11,471	△ 5.3
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	192,506	43.5	167,176	40.1	△ 25,330	△ 13.2
	セグメント間取引	3,045		2,373		△ 672	△ 22.1
	計	195,551		169,549		△ 26,002	△ 13.3
そ の 他	外部顧客に対する売上高	36,278	8.2	48,380	11.6	12,102	33.4
	セグメント間取引	6,432		12,128		5,696	88.6
	計	42,710		60,508		17,798	41.7
セグメント間取引消去		△ 10,618		△ 16,020		△ 5,402	
連結合計		442,234	100.0	417,157	100.0	△ 25,077	△ 5.7

事業セグメント利益

(単位:百万円, %)

		前第2四半期累計 (2010.4.1～2010.9.30)		当第2四半期累計 (2011.4.1～2011.9.30)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
受 動 部 品		13,507	6.3	5,041	2.5	△ 8,466	△ 62.7
磁 気 応 用 製 品		28,613	14.9	16,356	9.8	△ 12,257	△ 42.8
そ の 他		2,678	7.4	3,247	6.7	569	21.2
小 計		44,798	10.1	24,644	5.9	△ 20,154	△ 45.0
全 社 及 び 消 去		△ 7,610		△ 10,852		△ 3,242	
営 業 利 益		37,188	8.4	13,792	3.3	△ 23,396	△ 62.9

(注記事項)

当第1四半期における組織変更により、受動部品の一部製品を報告セグメントに属さない「その他」に区分変更しました。これに伴い、前第2四半期累計期間についても変更後の区分に準じた売上高及び利益に組替えております。

〔第2四半期連結会計期間〕

事業セグメント売上高

(単位:百万円, %)

		前第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)		当第2四半期 (2011.7.1～2011.9.30)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 動 部 品	外部顧客に対する売上高	108,748	49.3	99,891	47.5	△ 8,857	△ 8.1
	セグメント間取引	595		693		98	16.5
	計	109,343		100,584		△ 8,759	△ 8.0
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	92,244	41.9	84,508	40.2	△ 7,736	△ 8.4
	セグメント間取引	1,555		1,273		△ 282	△ 18.1
	計	93,799		85,781		△ 8,018	△ 8.5
そ の 他	外部顧客に対する売上高	19,317	8.8	25,987	12.3	6,670	34.5
	セグメント間取引	3,615		6,281		2,666	73.7
	計	22,932		32,268		9,336	40.7
セグメント間取引消去		△ 5,765		△ 8,247		△ 2,482	
連結合計		220,309	100.0	210,386	100.0	△ 9,923	△ 4.5

事業セグメント利益

(単位:百万円, %)

		前第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)		当第2四半期 (2011.7.1～2011.9.30)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
受 動 部 品		7,252	6.7	1,266	1.3	△ 5,986	△ 82.5
磁 気 応 用 製 品		12,536	13.6	8,801	10.4	△ 3,735	△ 29.8
そ の 他		1,699	8.8	1,748	6.7	49	2.9
小 計		21,487	9.8	11,815	5.6	△ 9,672	△ 45.0
全 社 及 び 消 去		△ 4,508		△ 3,666		842	
営 業 利 益		16,979	7.7	8,149	3.9	△ 8,830	△ 52.0

(注記事項)

当第1四半期における組織変更により、受動部品の一部製品を報告セグメントに属さない「その他」に区分変更しました。これに伴い、前第2四半期についても変更後の区分に準じた売上高及び利益に組替えております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項無し

(7) 連結補足資料

1. 為替レート

期 項目	前第2四半期 (2010.9.30現在)		当第2四半期 (2011.9.30現在)		前期 (2011.3.31現在)	
	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥
期 末 日	83.82	114.24	76.65	104.11	83.15	117.57

2. 海外売上高

〔第2四半期連結累計期間〕

(単位:百万円, %)

期 地 域	前第2四半期累計 (2010.4.1～2010.9.30)		当第2四半期累計 (2011.4.1～2011.9.30)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
米 州	47,383	10.7	42,726	10.2	△ 4,657	△ 9.8
欧 州	62,854	14.2	66,972	16.1	4,118	6.6
アジア他	276,915	62.6	255,498	61.2	△ 21,417	△ 7.7
海外売上高合計	387,152	87.5	365,196	87.5	△ 21,956	△ 5.7
日 本	55,082	12.5	51,961	12.5	△ 3,121	△ 5.7
連 結 売 上 高	442,234	100.0	417,157	100.0	△ 25,077	△ 5.7

〔第2四半期連結会計期間〕

(単位:百万円, %)

期 地 域	前第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)		当第2四半期 (2011.7.1～2011.9.30)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
米 州	23,645	10.7	21,321	10.1	△ 2,324	△ 9.8
欧 州	31,081	14.1	32,116	15.3	1,035	3.3
アジア他	137,907	62.6	129,610	61.6	△ 8,297	△ 6.0
海外売上高合計	192,633	87.4	183,047	87.0	△ 9,586	△ 5.0
日 本	27,676	12.6	27,339	13.0	△ 337	△ 1.2
連 結 売 上 高	220,309	100.0	210,386	100.0	△ 9,923	△ 4.5

(注記事項)

海外売上高は、売上先の地域別に基づくものです。

3. 企業集団の状況

2011年9月30日現在の連結子会社は、国内14社、海外110社の計124社、持分法適用関連会社は、国内5社、海外3社の計8社です。

4. 製品別売上高の四半期推移

(単位:百万円, %)

期 製品区分	前第1四半期 (2010.4.1～2010.6.30)		前第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)		前第3四半期 (2010.10.1～2010.12.31)		前第4四半期 (2011.1.1～2011.3.31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
コンデンサ	37,985	17.1	37,745	17.1	35,150	16.0	34,513	16.1
インダクティブデバイス	32,134	14.5	33,553	15.2	32,631	14.8	31,865	14.9
その他受動部品	34,583	15.6	37,450	17.0	39,329	17.9	38,594	18.1
受動部品	104,702	47.2	108,748	49.3	107,110	48.7	104,972	49.1
記録デバイス	71,668	32.3	65,332	29.7	63,039	28.7	57,483	26.9
その他磁気応用製品	28,594	12.9	26,912	12.2	27,746	12.6	27,707	13.0
磁気応用製品	100,262	45.2	92,244	41.9	90,785	41.3	85,190	39.9
そ の 他	16,961	7.6	19,317	8.8	22,042	10.0	23,404	11.0
連 結 合 計	221,925	100.0	220,309	100.0	219,937	100.0	213,566	100.0

期 製品区分	当第1四半期 (2011.4.1～2011.6.30)		当第2四半期 (2011.7.1～2011.9.30)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
コンデンサ	36,080	17.5	34,150	16.2
インダクティブデバイス	32,879	15.9	31,354	14.9
その他受動部品	32,751	15.8	34,387	16.4
受動部品	101,710	49.2	99,891	47.5
記録デバイス	55,235	26.7	53,305	25.4
その他磁気応用製品	27,433	13.3	31,203	14.8
磁気応用製品	82,668	40.0	84,508	40.2
そ の 他	22,393	10.8	25,987	12.3
連 結 合 計	206,771	100.0	210,386	100.0

(注記事項)

当第1四半期における組織変更により、インダクティブデバイスの一部製品を報告セグメントに属さない「その他」に区分変更し、前期についても変更後の区分に準じた売上高に組替えております。